更 新 履 歴

更新日付	更新区分	仕様書名	修正内容	備考
28. 5. 20	変更	表紙 (データ形式)	日付を「平成28年2月」から「平成28年5月」へ修正	
28. 5. 20	変更	データ形式等仕様書	「1 XML構造に関する仕様書 (2) 送信データの構造 ハ 内容部分 (n) 帳票個別部分 (独自) 」の「表 1 ー 1 帳票個別部分 (独自) の属性」について、ソフト名欄を「作成ソフト名を属性として持つ。納税者等クライアントで使用するための情報。」から「作成ソフト名を「ソフト名公会社名」の形式で持つ。納税者等クライアントで使用するための情報といる。 第一日本のの情報は削除せず、半角セミコロン(:)を付与後、「ソフト名公会社名」をセットする。 例 「ソフト名公会社名:ソフト名公会社名」 ※△は半角スペースを意味する。 ※同一ソフト名は追加でセットしないこと。」へ修正	
28. 5. 20	訂正	データ形式等仕様書	「1 XML構造に関する仕様書 (2) 送信データの構造 ハ 内容部分 (二) 帳票面部分」の「表 1 — 2 帳票面部分の属性」について、属性名を「次 様番号」から「次葉番号」へ修正	
28. 5. 20	変更	データ形式等仕様書	「1 XML構造に関する仕様書 (2) 送信データの構造 ハ 内容部分 (水) 帳票個別部分(汎用)」の「表 1 — 3 汎用帳票の属性」について、ソフト名欄を「作成ソフト名を属性として持つ。納税者等クライアントで使用するための情報。」から「作成ソフト名を「ソフト名公会社名」の形式で持つ。納税者等クライアントで使用するための情報。なお、既に「ソフト名公会社名」がセットされている場合は作成元の情報は削除せず、半角セミコロン(:)を付与後、「ソフト名公会社名」をセットする。 例 「ソフト名公会社名:ソフト名公会社名」 ※△は半角スペースを意味する。 ※同一ソフト名は追加でセットしないこと。 」へ修正	
28. 5. 20	変更	データ形式等仕様書	「1 XML構造に関する仕様書 (2) 送信データの構造 ハ 内容部分 (A) 第三者作成の証明書等添付書類」の「表 1-5 第三者作成の証明書等添付書類の属性」について、ソフト名欄を「作成ソフト名を属性として持つ。納税者等クライアントで使用するための情報。」から「作成ソフト名を「ソフト名△会社名」の形式で持つ。納税者等クライアントで使用するための情報とは判除せず、半角セミコロン(:)を付与後、「ソフト名△会社名」をセットする。 例 「ソフト名△会社名:ソフト名△会社名」 ※△は半角スペースを意味する。 ※同一ソフト名は追加でセットしないこと。 」へ修正	
28. 5. 20	変更	データ形式等仕様書	「1 XML構造に関する仕様書 (2) 送信データの構造 ハ 内容部分(A) 第三者作成の証明書等添付書類」の「表 1 - 7 送付書の属性」について、「※タイプ属性、ロケータ属性を設定する場合、レベル3の「SOFUSHO」タグに名前空間宣言をすること。 名前空間プレフィックス:「xlink」 名前空間URI:「http://www.w3.org/1999/xlink」」を追加	